



教育目標

名古屋市の目指したい子どもの姿
ゆるやかな協働性の中で自律して学び続ける

心身ともに健康で、実践力のある人間を育て、
望ましい社会人として必要な資質・能力の育成を図る

目指す生徒像 自ら考え、判断できる生徒

豊かな心

- ・自分や仲間を大切にすることができる生徒
- ・地域や自然をよく知り、地域や自然を愛することができる生徒

- ・人権教育の推進
- ・学校行事を軸にした学年・学級活動の充実
- ・主体的な生徒会・委員会活動の推進
- ・地域の一員としての自覚を育てる活動の充実

健やかな体

- ・健康な体づくりに努めようとする生徒
- ・しなやかな心の強さとレジリエンスをもつ生徒

- ・健康・安全の意識を高める活動の推進
- ・教育相談活動の充実
- ・子ども応援委員会との連携

確かな学力

子どもの実態

- ・素直で頑張ろうとする生徒が多い
- ・真面目に取り組む生徒が多い
- ・性別に関係なく仲よくできる
- ・協調性が高い生徒が多い

- ・学ぶ楽しさを実感できる生徒
- ・他者と協働して課題を解決することができる生徒
- ・学習したことを振り返り、次の学びに生かすことができる生徒
- ・必要な知識・技能を身に付けた生徒

(学校努力点)

マター ○「個別最適な学び」の充実を図る ●：本年度の重点
 ●「ICTの効果的活用」の推進
 ○「授業の質の向上」を図る
 ○「学びの機会を拡大する」を図る

「協働的な学び」の一体的な充実を図る
 学習環境を模索する
 活動を活かす授業を構築する
 大切にする切実なフィードバックする

教師の役割
 ①聴く ②みとる
 ③つなぐ ④問い直す

- ・各教科の学習
- ・キャリア教育を軸にした総合的な学習
- 1年：日本文化・国際理解学習 2年：職業学習 3年：福祉学習

子どもの身近なロールモデルとしての教職員

- 前に踏み出す力
主体性・働きかけ力・実行力
- 考え抜く力
課題発見力・計画力・創造力
- チームで働く力
発信力・傾聴力・柔軟性・状況把握力
・規律性・ストレスコントロール力

教職員が学ぶ
**現職教育
授業実践**

一人ひとりの子どもと向き合う時間を確保する
働き方改革

山田東中の大人も子どもも成長型マインドセットへシフトチェンジ!

